

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月20日更新

事務事業名		LED街路灯導入促進事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	総務部	課長名	齋藤 和広
	施策	22	地球温暖化防止対策の推進			所属課	交通防災課	担当者名	橋本 達郎
	施策の柱	64	地球温暖化防止対策の推進			所属班	交通防災班	(内線)	1215
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 4	事業連番 11613	根拠法令	地球温暖化対策推進事業費補助金交付要綱		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 26 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	地球温暖化対策推進事業費補助金（リース事業）を活用してLED化を行ない、市内防犯灯827台の支払及び管理を行った。
【業務の流れ】	合志市LED防犯灯導入リースの支払事務 H27年度(4月～3月) 毎月払い H26.4月～H36.3月(リース期間)10年間
【主な予算費目】	LED照明導入補助事業(リース)3,991,680円/年
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	地球温暖化対策推進事業費補助金(リース事業)を活用してLED化を行ない、市内防犯灯827台の支払及び管理を行なった。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) ・リースを継続する(H26.4月～H36.3月の10年間のリースで令和3年度で8年目となる。)
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)台 ア:改修台数 イ:	予算の主な増減の理由
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 防犯灯	(単位)台 ア:防犯灯 イ:	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 電気料金の削減、CO2の削減	(単位)千円 ア:電気料金削減額(年間) イ:CO2削減量(年間)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	見込
①活動指標	ア	台	0	0	6	5	6	6	6	
	イ									
②対象指標	ア	台	0	827	827	827	827	827	827	
	イ									
③成果指標	ア	千円	3,876	3,764	3,800	3,808	3,800	3,800	3,800	
	イ	%	60	60	60	60	60	60	60	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	一般財源	千円	4,264	4,212	4,232	4,137	4,232	4,232	4,232
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤		千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	5	1	6	1	1	1
	(B)人件費計	延べ業務時間	時間	230	230	100	330	100	100	100
		千円	906	911	398	1,301	398	398	398	
トータルコスト(A)+(B)		千円	5,170	5,123	4,630	5,438	4,630	4,630	4,630	

事務事業名	LED街路灯導入促進事業	所属部	総務部	所属課	交通防災課
-------	--------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 計画通り予算を執行した。また修繕を11基行った。
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 本体故障はなく改修はなかった。次年度においても耐用年数内であり、維持管理に努め改修なく運用できる見込みである。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 リース台数はすべて設置済みであるため、向上の見込みはない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 LED防犯灯はリース契約となっており、類似事業はなく統合はできない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 リース契約にかかる経費が主であり、削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 毎月のリース料支払いや、タイマー故障があった場合の現地確認・修繕発注などに必要な時間数であり、削減できる余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民の交通安全確保のために設置された防犯灯であり、公平である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 交通安全施設の設置・管理は行政の責務であり妥当である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

今後においても適正にリース事業の継続を行っていく。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>令和5年度でリース期間が終了する為、以後の管理体制を構築する必要がある。</p>																						